

春節(2月16日・五・祝/農曆正月初一)

農曆のお正月。中国最大の行事。法定祝日。

2018年の法定の休日は2月15日の木曜日～21日の水曜日で7連休。2月11日の日曜日と24日の土曜日は振替出勤日。

爆竹を鳴らしたり、ごちそうを食べたり、挨拶まわりをしてお祝いをする。

香港では、春節から3日間は「農曆年初一」「農曆年初二」「農曆年初三」という法定休日。

2018年は「農曆初三」が日曜日にあたるため翌日が振替休日「農曆年初四」となり、4連休。

■春節の生活行動

春節準備をする

腊八節(農曆腊月初八/1月24日)から春節準備が始まり、竈王節(農曆腊月廿三/2月8日)から除夕(農曆腊月末日/2月15日)の期間で大掃除をしたり、春節飾りや年夜饭、春節のごちそうの準備をする。

帰省をする

春節は実家に帰省する人も多く、帰省や旅行で交通機関が混雑する時期を「春運期間」と呼ぶ。春節の日から遡って15日目から起算し、春節後25日を最終とする40日間。交通機関のチケットは春節30日前から発売となる。

除夕の夜に年夜饭を食べる

除夕とは、春節の前日のことで、一年の最後にあたる日。この日の夜に食べるごちそうを年夜饭という。魚料理や年糕(餅)、水餃子など、縁起の良い食べ物を食べる。

その他料理は地域によって様々だが、豚肉や牛肉、鶏肉、アヒル肉、羊肉などを食べる。

春節を祝う

日付が変わった瞬間、爆竹を鳴らしたり花火を打ち上げて祝う。最近は環境への配慮から爆竹や花火を禁止する地域が増えている。当日は、新しい服を着て、一年の無事・健康・幸福を祈ったり、縁起の良い赤い服や服飾雑貨を身につけて過ごす。

また、春節のごちそうとして、縁起が良いとされている食べ物を食べてお祝いする。

初一から手土産を持って拜年に行く

家族や親戚、お世話になった人に拜年(新年の挨拶)に行く。

りんごや寿桃(桃をかたどった餡入り饅頭)など縁起の良いものを贈る人が多いが、蟹、牛肉の漬物、栄養食品、健康食品、タバコ、お酒、特産品、宝飾品、スマートフォンやタブレット端末などのギフトを贈る人もいる。子供にはおもちゃや压岁钱(お年玉)を贈る。

最近は、SNSでお年玉を贈ることが流行している。

春節の連休を楽しむ

家族で団らんを楽しむ。

最近は国内旅行や海外旅行に行って、旅先で過ごす人も増えている。

近場では、新年のイベント、寺院へ拝願(初詣)、廊会(縁日)、映画館で新年賀正大作を観るなどレジャーを楽しむ。

春節市場の経年変化

年 (連休期間)	旅行人数 (億人)	旅行収入 (億元)	小売・飲食 店売上 (億元)	ポイント
2008年 (2月6日～ 12日)	0.87	393	2,550	年夜饭：予約が殺到。 買い物：食品、家電、ジュエリー、防寒用品が好調。
2009年 (1月25日～ 31日)	1.09	509	2,900	年貨*：伝統的なもの(食品、タバコ、お酒、爆竹)が人気。 年夜饭：手頃な価格の庶民的な飲食店が人気。 買い物：ジュエリー、服飾、家電が好調。 レジャー：中国本土から台湾への観光旅行が解禁され、台湾旅行が注目された。
2010年 (2月13日～ 2月19日)	1.25	646	3,400	年貨：伝統的なものが人気。 年夜饭：「栄養」、「健康」がキーワード。 買い物：エコ消費に注目が集まった。 レジャー：情人節と時期が重なり、映画市場活況。
2011年 (2月2日～ 8日)	1.53	821	4,045	年夜饭：ネット予約、出前サービスが登場。 レジャー：海外旅行が急増。タイやラオス、ミャンマーへのドライブ旅行が人気に。国内では「中華文化遊」(中国文化を楽しむための旅行)というテーマで、各地でイベントが開催された。その他、スキー旅行も流行。
2012年 (1月22日～ 28日)	1.76	1,014	4,700	年貨：お菓子や点心の詰め合わせ、冷凍食品が人気。 年夜饭：干支(龍)の要素を入れたものや健康志向のものが人気。 買い物：干支(龍)のアクセサリー、3Dテレビ、省エネ家電、一眼レフカメラ、iPhone4が好調。 レジャー：体験型消費(朝会、映画、読書、スキー、温泉)が人気。
2013年 (2月9日～ 15日)	2.03	1,171	5,390	年貨：デジタル系商品が新しい準備品に。 年夜饭：節約意識高まる。ハーフ、盛り合わせ、持ち帰りなど適量メニューが増えた。 買い物：情人節と時期が重なり、ジュエリー市場が活況。iPad、iPhoneなどのハイエンドデジタル製品が好調。 レジャー：スキー、温泉、花見などのレジャーが人気。 その他：モバイル決済アプリでお年玉を贈ることが人気。
2014年 (1月31日～ 2月6日)	2.31	1,264	6,107	年貨：ネット購入主流に。簡易包装で低価格の商品が好調。 年夜饭：節約意識。庶民的な飲食店が好調。 買い物：節約・健康消費傾向。特に高級タバコとお酒は振るわず。スマートフォンやPC、スマート家電などは好調。 レジャー：海外旅行が人気。映画も好調。 その他：微信での新年メッセージ送信やSNSお年玉が話題に。
2015年 (2月18日～ 24日)	2.61	1,448	6,780	年貨：高級品は売れず。 年夜饭：庶民的な老舗飲食店が人気。 買い物：節約・健康消費傾向。スマートフォンやPCからのネット購入「指先消費」が潮流に。 レジャー：ビザ緩和、元高、消費環境の改善などから、海外旅行が急増。国内旅行は温泉、冬らしい景色、暖かい観光地が人気。映画も引き続き好調。 その他：大気汚染の原因になる花火や爆竹が各地で禁止に。
2016年 (2月7日～ 13日)	3.02	3,651	7,540	年貨：伝統的なものが人気。 年夜饭：eコマース業者が参入。ネット無料予約や半出来合いセット、自宅出張サービスアプリが人気。 買い物：ジュエリー、デジタル商品が人気。 レジャー：体験型消費(農家の生活を体験する旅行など)や親子旅行が人気。
2017年 (1月27日～ 2月2日)	3.44	4,233	8,400	年貨：伝統的なものが人気。 年夜饭：健康志向。団樂、家族愛が流行のテーマ。 買い物：オーガニック食品、エコ家電、スマート家電、新デジタル商品が人気。 レジャー：カスタマイズ旅行、オーダーメイド旅行が人気。 その他：カーシェアで帰省が話題に。SNSお年玉が引き続き活況。

*年貨とは、春節を迎えるために準備する食材や用品のこと。

旅行関連データ出典：国家旅游局、国家統計局

小売・飲食店売上データ出典：商務部